

臨床研修第1期が各病院で修了式を迎えています

臨床研修の効果を共有

昨年1月から順次開始されていた臨床研修が、修了式の時期を迎えました。パイロット省の各病院からは修了式の様子が届いています。

プロジェクトでは、研修終了に先立ち、各病院を訪問しモニタリングを行うとともに、経験共有のワークショップを行いました。

臨床研修を通じ、研修の対象である新人看護師だけでなく、関係者にも変化があったことがわかりました。

新人看護師に関しては、これまで、出身校により知識・技術の差がありましたが、研修の導入によりその標準化が進みました。また、新人看護師を支えるプリセプターにとっても、臨床研修プロセスが知識や技術の向上につながるようになりました。さらに、管理者レベルの看護師にとっても、マネジメント能力や、部署間連携を推進するリーダーシップの強化につながるようになりました。

また省保健局は、省内の臨床研修実施状況をモニタリングし、省単位でのプリセプター研修を開催するなど、省の課題に応じた支援を展開していました。省保健局のサポーターズスーパービジョンの機能が強化され、結果として現れてきています。

モニタリング・ワークショップから見えてきた課題

モニタリングからはグッドプラクティスだけでなく、各省共通の課題があることも明らかになってきました。

研修運営能力は主要な課題であり、病院関係者は、管理者レベルの計画策定・予算獲得などのマネジメント能力強化、コンピテンシーベースのアセスメントなどプリセプターの能力強化、研修運営に必要な機材（人体モデル等）の必要性、研修のドロップアウト対策などの課題に直面していました。また、省保健局は、小規模病院（郡病院以下）における研修運営、庁内・組織間連携などの課題を抱えていました。

これらの課題を解決するために、ガイドラインをはじめとする教材類の早急な改定を望む声があり、プロジェクトでは、教材の改定を決定し、先般改訂版教材が完成しました（教材の内容については前号を参照）



ドンナイ省、トンニャット病院の修了式の様子



省を超えて研修のグッドプラクティスを共有



他病院支援の経験を報告するビンフック省総合病院看護部長



ポートフォリオを使った指導について報告するスワンロック郡病院看護部長



供与したCPRモデルを使った演習
(ハノイ市・セントポール総合病院にて)

人体モデルの供与

モニタリングでは、人体モデル等、研修機材の不足が、全パイロット省に共通の課題として挙げられました。中には、手作りの機材を作成し、導尿や採血などの基礎的な看護手順について練習をしている病院もありました。

こうした自助努力を評価しながらも、本プロジェクトでは、ベトナムの看護師に求められるコンピテンシーのうち「根拠に基づく実践」を推進するため、単に手技を覚えるためだけでなく、解剖生理を理解したうえで、患者の状態に応じた看護手順を習得できるよう、人体の部分モデルを供与することにしました。今年度は、パイロット各省の省病院に供与を行い、来年度以降、さらにその対象を拡大して、供与することを計画しています。